

【映画『空に聞く』（日本語字幕・日本語イヤホン音声ガイド付き）上映会と、小森はるか監督、平塚千穂子さん（音声ガイド制作者）と共に座る座談会】

期日 2023年12月16日(土)

時間 1回目上映 11時30分～13時30分(受付：11時00分)

上映終了後、ゲストとのトーク、質疑応答 45分を含む

2回目上映 14時30分～16時30分(受付：14時00分)

上映終了後、ゲストとのトーク、質疑応答 45分を含む

ゲストと共に座る座談会 17時00分～19時30分

場所 津センターパレス地下一階 津市市民活動センター 研修室

(〒514-0027 三重県津市大門7-15 津センターパレス地下一階)

料金 1000円(介助者無料)、中学生以下500円、サポート割500円(収入が少ないなど金銭的に困っている方へのサポート・自己申告制)

座談会参加費：500円

定員 上映会各回40名、座談会20名

※トーク、質疑応答、座談会には、12月9日(土)までに申し込みがあれば、手話通訳、要約筆記がつきます。(依頼済み)

内容 映画「空に聞く」の上映会(日本語字幕、日本語イヤホン音声ガイド付き)と座談会

映画『空に聞く』

東日本大震災の後、約三年半にわたり「陸前高田災害FM」のパーソナリティを務めた阿部裕美さん。

地域の人びとの記憶や思いに寄り添い、いくつもの声をラジオを通じて届ける日々を、カメラは親密な距離で記録した。

監督は、震災後のボランティアをきっかけに東北に移り住み、刻一刻と変化する町の風景と出会った人びとの営みを記録してきた映像作家の小森はるか。傑作『息の跡』と並行して撮影が行われた本作は、映像表現の新たな可能性を切り拓くことを目的としたプロジェクト「愛知芸術文化センター・愛知県美術館オリジナル映像作品」として完成。あいちトリエンナーレ、山形国際ドキュメンタリー映画祭、恵比寿映像祭と立て続けに上映され、先鋭的なプログラムの中でもひととき大きな反響を呼んだ。